

2. 事業報告

I 公益目的事業

公益1 人と動物が共生する健全な社会の形成を図る事業

狂犬病等の人と動物の共通感染症の発生を予防し、動物の愛護・適正管理の普及・啓発を通じ、公衆衛生の向上や人と動物が安心して暮らせる健全な社会の発展を目指すことを目的に事業を実施した。

1) 狂犬病予防及びその知識の普及・啓発に関する事業

・集合注射の実施頭数

区分	集合注射実施日程	延日数	会場数	注射実施頭数
門司区	4月2日～4月8日	5日間	29会場	370頭
小倉北区	4月12日～4月21日	6.5	25	626
小倉南区	4月2日～4月14日	8.5	40	1,025
若松区	4月9日～4月15日	5	27	385
八幡東区	4月14日～4月21日	3	11	419
八幡西区	4月2日～4月9日	6	32	912
戸畑区	4月10日	1	6	136
合計		35	170	3,873

・個々注射の実施頭数

(単位：頭)

	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区	合計
4月	711	1,716	2,429	746	399	1,604	395	8,000
5月	405	1,041	1,397	425	219	780	206	4,473
6月	152	388	552	138	142	304	89	1,765
7月	89	237	229	61	88	166	37	907
8月	60	152	148	59	71	104	26	620
9月	48	134	155	40	52	80	20	529
10月	41	129	139	47	62	77	30	525
11月	61	129	136	40	46	101	29	542
12月	64	127	123	41	53	97	35	540
1月	24	77	81	18	30	58	12	300
2月								0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,655	4,130	5,389	1,615	1,162	3,371	879	18,201

2) 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及・啓発に関する事業

会員獣医師を通じて、学校及び一般市民へ人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発を行った。

開催年月日	主催	開催場所	講習内容
6.11. 4	福岡県・北九州市	福岡県営中央公園 (北九州市)	ワンヘルスフェスタ2024 「ワンヘルス」を楽しく学び生活に活かす 動物相談、獣医さん体験コーナー ブース出展
7. 2.21 く 7. 2.22	福岡県ワンヘルス国際フォーラム実行委員会	アクロス福岡「国際会議場」 (福岡市)	ワンヘルス活動発表会 福岡県ワンヘルス国際フォーラム ・基調講演 ・総合討論会 ・ワンヘルスに関するプレゼンテーション

3) 動物愛護・保護普及啓発事業

動物愛護週間に合わせ関係機関と協力し動物愛護の啓発活動を行った。

主 催 北九州市獣医師会、北九州市、

① 動物の無料なんでも相談（健康相談等）

実施期間 9月20日(金)～9月26日(木) 休診日を除く午前中

場 所 獣医師会会員の動物病院等

内容別相談件数

相 談 分 類	件 数
I 病気について	件
1 内科－寄生虫・伝染病・その他	265
2 外科－整形・手術・その他	68
3 産科－出産・その他	29
4 皮膚科	119
5 その他	158
II 公衆衛生関係	
1 不要ペットについて	4
2 死亡したペットについて	16
3 飼育上のトラブルや苦情について	29
4 動物の輸送方法について	6
5 その他	29
III 野生動物関係	
1 野生動物の取扱について	16
2 野生動物の飼育について	11
3 その他	10
合 計	760

動物別相談件数

種 類	件 数	種 類	件 数
犬	387	ミニブタ	1
猫	249	モルモット	1
ウサギ	14	タヌキ	1
ハムスター	7	ヤモリ	1
鳥類	7		
合 計	668 件		

相談者のペット飼育の有無

有	無	合 計
525	54	579

② 動物愛護デー事業

開催日 9月23日(月・休)
 場所 総合農事センター
 行事内容

○長寿犬表彰

登録されている犬のうち、狂犬病予防注射実績がよく、飼養管理が行き届いた高齢犬を長寿犬として表彰した。

表彰者	愛称	種類	性別	年齢
北九州市保健福祉局長賞 北九州市獣医師会長賞	シロ	柴犬	オス	19

○長寿犬・長寿猫表彰（北九州市獣医師会による表彰）

平成25年度より各病院から推薦された犬1頭・猫1頭を、本会独自の長寿犬・長寿猫とし表彰を行っており、今年度は犬23頭、猫20頭を表彰した。

○作品表彰

動物愛護図画（小学生） 応募総数：565点

表彰区分	表彰者	表彰者数
特選	北九州市長賞	1
優秀	北九州市長賞	5
入賞	北九州市教育委員会賞	12
入賞	北九州市保健福祉局長賞	6
入賞	北九州市獣医師会長賞	15

4) 学校飼育動物支援事業

・学校飼育動物支援協議会

開催年月日	出席者・人数(名)	会 議 の 内 容
6. 5.27	教育委員会 1 動物愛護センター 2 到津の森公園 1 獣医師会 3	1 担当者紹介 2 今年度の活動計画について ・モルモットの希望状況 ・北九州市学校・園動物飼育シンポジウム（情報交換会） 3 その他
6. 7.12	教育委員会 2 動物愛護センター 2 獣医師会 3	学校・園動物飼育シンポジウム（情報交換会）について 内容、担当等確認
6.12.20	教育委員会 2 動物愛護センター 2 獣医師会 4	学校飼育動物事業の今後について 1 学校での飼育の現状 2 学校飼育動物の成果 3 学校飼育動物の課題 4 R7年度以降の方針（周知の仕方）
7. 2. 3	教育委員会 2 動物愛護センター 3 到津の森公園 1 獣医師会 3	今後の学校飼育動物について 生命の教育年間カリキュラム作成
6. 3.24	教育委員会 2 動物愛護センター 2 到津の森公園 1 獣医師会 3	1 来年度の活動状況 2 今年度の実施状況 3 来年度の活動計画について

・学校飼育動物支援協議会活動状況

開催年月日	出席者・人数(名)	会 議 の 内 容	会 場
6. 7.29	学校飼育担当者 17校 教育委員会 2 動物愛護センター 3 到津の森公園 2 獣医師会 4	令和6年度北九州市学校・園シンポジウム (1) 北九州市の学校・園動物飼育の教育的 意義について (2) 情報交換会 (3) 質疑応答 (4) ウサモルハウス見学・実技等	到津の森公園

・学会、講演会等

開催年月日	学会、講演会名	学会、講演の内容	開催地
6. 8.25	第26回 全国学校飼育動物研究大会	「動物福祉に視点を当てた学校での動物飼育」 ・口頭発表 ・シンポジウム ・質疑応答	ビジョンセンター 西新宿 (東京都) オンライン配信
7. 1.26	第14回 学校飼育支援対策検討委員会 会拡大会議(意見交換会) 市民公開シンポジウム	1) 地方獣医師会に対するアンケート調査 2) 京都市、岡山県、西東京市の事例	仙台 国際センター (仙台市)

・学校訪問 (訪問数 9 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
6. 4. 9	霧ヶ丘幼稚園	6.11. 6	花尾小学校
7. 5	松ヶ江北小学校	11.14	小倉幼稚園
9.24	城野小学校	7. 1. 9	南丘小学校
9.26	桜丘小学校	2.10	小石小学校
10. 1	折尾東小学校		

・ふれあい授業 (訪問数 12 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
6. 4.22	霧ヶ丘幼稚園	6.10.22	城野小学校
4.23	霧ヶ丘幼稚園	11.12	花尾小学校
4.24	霧ヶ丘幼稚園	11.21	小倉幼稚園
7.11	松ヶ江北小学校	11.27	折尾東小学校
10. 3	桜丘小学校	7. 1.16	南丘小学校
10. 3	城野小学校	2.14	小石小学校

・学校飼育動物診療相談依頼件数 16 件

5) 適正な管理に関する事業

北九州市獣医師会は、動物の愛護、生命尊重、人と動物との共生の支点到立ち、平成12年度からメス猫の不妊手術費の一部助成を実施している。北九州市からもその成果が認められ平成16年度から補助金が交付されるようになり、メス犬も助成金の対象とした。また、平成20年度からは動物愛護センターのワンニャン譲渡会で引き取られたメス猫にも手術費用の助成を行っているが、今年度の実施はなかった。

・令和6年度捨て猫・捨て犬防止キャンペーン事業 応募者数及び当選者数

【メス猫】

区 分	総数		一般応募		手術済		ワンニャン 譲渡会	助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選		
門 司	97	30	69	22	28	8	0	28
小 倉 北	107	40	87	27	20	13	0	39
小 倉 南	123	36	72	19	51	17	0	35
若 松	29	6	16	3	13	3	0	6
八 幡 東	38	20	23	12	15	8	0	19
八 幡 西	96	32	58	24	38	8	0	19
戸 畑	33	13	23	9	10	4	0	11
合 計	523	177	348	116	175	61	0	157

【メス犬】

区 分	総数		一般		手術済		助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	
門 司	28	8	6	2	22	6	8
小 倉 北	26	8	13	5	13	3	8
小 倉 南	63	18	17	6	46	12	16
若 松	11	3	5	3	6	0	2
八 幡 東	9	2	3	1	6	1	2
八 幡 西	40	11	11	3	29	8	9
戸 畑	4	3	2	2	2	1	3
合 計	181	53	57	22	124	31	48

【メス猫・メス犬】

総 数	704	230	405	138	299	92	205
-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----

6) 災害時の動物救済支援対策事業

災害時の動物救護活動の拠点として九州動物福祉協会が設置・運営している九州災害時動物救援センターへの支援義援金募金の募金箱を会員の病院に設置し、集まった96,240円を同センターへ振り込んだ。

九州VMATの活動について、九獣連災害時動物救護体制支援協議会主催で行われる会議や、その他イベント等に参加した。

開催年月日	出席数	VMAT 関係 会議 等
6. 4.19	2	令和6年度第1回九州VMATWeb会議 令和6年度九州VMAT合宿訓練について
6. 6. 2	2	令和6年度福岡県総合防災訓練 (田川郡香春町：香春思永館)
6. 7.13	1	令和6年度北九州・苅田防災シンポジウム ～令和6年能登半島地雷の教訓～ (J:COM北九州芸術劇場)
6. 8.22		令和6年度九州VMATWeb講習会：参加自由 「令和6年 能登半島地震」に係る被災動物等に関する救護活動について 講師：田村兼人（石川県獣医師会・たむら動物病院院長）
6. 9.14 ～ 6. 9.15	1	令和6年度九州VMAT合宿訓練 災害対策訓練 被災動物飼養訓練等 災害対策訓練（座学・実習） (九州災害時動物救援センター)
6.10.26	1	大分県九重町ワンヘルスフェスティバル「ココ ワン フェス」 ・動物防災に関するブース出展 ・ステージイベント「ペット防災 対談・質問会」対談者として参加 (九州災害時動物救援センター)
6.11. 1	3	令和6年度九州各県・市獣医師会災害対策担当者会議 1 VMAT認定講習会の今後の開催の検討について 2 その他 (熊本県婦人会館)
6.11.10	1	みやざき動物愛護センターまつり2024 VMAT体験・展示コーナー (みやざき動物愛護センター)
6.11.26	2	福岡県災害時ペット救護本部 ペット同行避難図上訓練 ・環境省講話 ・水害を想定した避難所設営に伴うペットの同行避難及び県災害時ペット救護本部設置のシミュレーション ・みやま市と県災害時ペット救護本部構成機関との連携、役割分担の明確化 等 (福岡県みやま市消防本部)
7. 1.29	3	令和6年度第2回九州VMATWeb会議 1 九州VMAT認定講習会について 2 その他

7) 盲導犬利用者支援事業

平成3年度より公益財団法人九州盲導犬協会や盲導犬利用者からの要請により、市内で活躍している盲導犬や引退したリタイア犬に対し、混合ワクチンの無料接種並びに犬フィラリア症予防剤の無料交付を実施している。

令和6年度も、会員の協力により5頭の盲導犬と3頭のリタイア犬に対して診療特別措置を実施した。

また、会員病院に設置している募金箱等に集まった152,038円を盲導犬協会へ振り込んだ。

8) ワンニャン譲渡会への支援事業

飼い主不明の犬猫を新しい飼い主に譲渡するため、動物愛護センターが開催する譲渡会で譲渡される飼い主に犬用・猫用のフードを提供し適正飼育の啓発を行っている。

9) 救急獣医療事業

動物生命の尊厳の追及と動物愛護の啓発向上を目的に救急獣医療体制の整備充実を公益目的達成の重要課題と位置づけ平成27年6月3日夜間救急動物病院を開院した。

また、夜間救急動物病院において北九州市と連携し所有者不明の負傷動物の治療、学校飼育動物に対する夜間の診療を実施している。

令和6年度は所有者不明の負傷動物の猫6件の治療を行い、学校飼育動物の治療の依頼はなかった。

公益2 獣医学術、獣医療の専門的知識・技術の普及並びに人材育成を図る事業

獣医師個々の診療技術や知識の向上を目的に事業を実施した。

1) 学会、講習会、研修会等の開催

・本会主催講習会

開催年月日	講習会場	演 題 及 び 講 師	聴講者の内訳
7. 2. 9	北九州市 獣医師会館	1 「FIPの診断と治療」 2 「その異常値、本当に病気のせい？」 講師： 上林 聡之 先生 山口大学共同獣医学部獣医内科学研究室 助教 「犬の蛋白漏出性腸症アップデート 2024」 講師： 馬場 健司 先生 山口大学共同獣医学部獣医内科学研究室 准教授	本会会員 24名 会員外 6名 計 30名

・本会館開催講習会

開催年月日	主催	演 題 及 び 講 師	聴講者の内訳
6.12. 9	ベリンガー インゲルハイム アニマルヘルス ジャパン(株)	糖尿病セミナー SGLT2 阻害薬はゲームチェンジャーとなりうるのか 講師： 福島 建次郎 先生 どうぶつ総合病院専門医療&救急センター内科 米国獣医内科学専門医（小動物内科）	獣医師対象
6.12.18	石原産業(株)	パノケル・ブレンダセミナー 講師： 四釜 洋 先生 石原産業(株)ヘルスケア事業本部 薬学博士	獣医師・動物病院 スタッフ対象

・九州地区獣医師会主催講習会

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講 習 内 容
6. 6.30	九州地区 日本小動物 獣医学会	市町村自治 会館 (沖縄県)	第29回九州地区日本小動物獣医学会卒業研修会 ・症例発表 ・教育講演
6. 6.13	大分県 獣医師会	Webセミナー	腫瘍疾患の診断に「遺伝子検査」を利用していますか？ 講師：大里 義治 先生（有限会社カホテクノ代表取締役）
6. 8.25	長崎県 獣医師会	獣医師会館 (長崎市)	犬と猫の口腔歯科疾患 講師：高橋 香 先生 (鹿児島大学共同獣医学部 附属動物病院 助教)
6.10.13	大分県 獣医師会	獣医師会館 (大分市)	尿路の外傷・閉塞疾患 診断から治療まで 講師：藤原 晶雄 先生（太宰府西犬猫クリニック 院長）
6.10.20	宮崎県 獣医師会	JAアズム (宮崎市)	腸内細菌薬を視野に入れたアレルギー性皮膚疾患に対する プレ・プロバイオティクス療法 講師：川野 浩志 先生 (東京動物アレルギーセンター長、Mrdical Biome 代表)

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
6.11.10	福岡県 獣医師会	西鉄イン福岡 (福岡市)	人医療から考える、小動物医療における緩和ケア 講師：川部 美史 先生 (岐阜大学応用生物科学部附属動物病院)
6.11.17	鹿児島県 獣医師会	獣医師会館 及びZoom (鹿児島市)	よく遭遇する小動物の内分泌疾患 (最近の知見も交えて) 講師：福島 建次郎 先生 (どうぶつの総合病院)
6.12. 1	佐賀県 獣医師会	教育会館 (佐賀市)	臨床医が知っておきたい神経疾患へのアプローチ法： 診断の基本から最新治療まで 講師：柴田 光啓 先生 (ルカどうぶつ二次診療クリニック 院長)
7. 2. 2	鹿児島県 獣医師会	獣医師会館 (鹿児島市)	緊急対応の鉄則、理論でアプローチできていますか？ 講師：森田 肇 先生 (日本小動物医療センター 夜間救急診療科 科長)
7. 2.23	沖縄県 獣医師会	畜産振興公社 (那覇市)	緊急時のCPR 講義と実習 講師：川瀬 広大 先生 (札幌夜間動物病院)
7. 3. 2	宮崎県 獣医師会	ニューウェル シティ宮崎 (宮崎市)	心肺蘇生実習 ～最新のエビデンスを交えて～ 講師：森田 肇 先生 (日本小動物医療センター 夜間救急診療科 科長)
7. 3.23	福岡県 獣医師会	西鉄イン福岡 (福岡市)	獣医師と看護師がともに学ぶCBC ～ ここまでは看護師、ここからは獣医師 ～ 講師：小笠原 聖悟 先生 (小笠原犬猫病院)
7. 3.23	大分県 獣医師会	動物愛護 センター (大分市)	心臓超音波セミナー・実習 講師：鈴木 亮平 先生 (日本獣医生命科学大学 獣医内科学 研究室 講師)

2) 獣医学術地区学会事業及び地区大会事業の共催

・第73回九州地区獣医師大会並びに令和6年度獣医学術九州地区学会に関する事項

第73回九州地区獣医師大会並びに獣医学術九州地区学会は、熊本県獣医師会の担当で令和6年11月1日(金)「メルパルク熊本」にて開催された。

本大会及び獣医学術九州地区学会には、当会から小動物臨床会員11名、勤務会員2名、準会員1名、計14名の参加があり、全体的には530名の参加があった。

学会では、日本小動物獣医学会で準会員の馬場敬志先生が発表した。

その後行われた大会において、小動物臨床会員の富下義文先生が九州地区獣医師会連合会会長表彰の功労者表彰を受けた。

また、九州各県から提案された下記の3議案が「大会決議」され「大会宣言」と共に満場一致で共に満場一致で採択、大会は盛会のうちに終了した。

(表 彰 者)

・九州地区獣医師会連合会会長表彰

【功労者】

氏 名	所 属
富 下 義 文	小動物臨床会員

(大会提出議案)

- 第1号議案 産業動物獣医師及び公務員等勤務獣医師の確保に向けた処遇改善の強化を図ること
- 第2号議案 ワンヘルスの理念の下、医学・獣医学・生態学等学際連携の強化を図り「アジア新興・人獣共通感染センター（仮称）」の九州への誘致を推進すること
- 第3号議案 災害時の避難所において、人と動物が適切な関係が維持できるよう、地域自治体との連携の下、危機管理体制を確立すること

(本会会員の学会発表)

・小動物獣医学会

1. 心嚢水貯留を伴う心基底部腫瘍に対してリン酸トセラニブにより長期管理が可能であった犬4例

発 表 者	馬 場 敬 志 (準会員)
	安 藤 崇 則 (小動物臨床会員)
	村 田 太 郎 (小動物臨床会員)
	齋 藤 武 彦 (小動物臨床会員)

令和6年度 獣医学術九州地区学会長賞、九州地区獣医師会連合会会長賞、
奨励賞、フレッシュ・アワード、若手奨励賞 受賞演題

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名	
産業動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	17	黒毛和種子牛の呼吸器病における初診時の胸部超音波検査によるスコア化と呼吸器症状および発育との関係 叶 有斗 (鹿児島県)	
		地区学会長賞	12	天然記念物である対州馬の毛色関連遺伝子に着目した繁殖戦略 吉原 知子 (鹿児島県)	
		九獣連会長賞	5	ヒートストレスが乳牛に及ぼす影響と氷水給与の効果 上松 瑞穂 (宮崎県)	
		九獣連会長賞	8	Stryker Hoffmann II 創外固定器を用いて治療した黒毛和種子牛の肢骨折5例 中間 由規 (宮崎県)	
		九獣連会長賞	18	オルビフロキサシンの薬剤耐性菌出現阻止効果と肺炎罹患黒毛和種牛の気管支肺胞領域への移行性 河野 亜紀 (鹿児島県)	
		奨励賞	15	バルク乳中レプトスピラ抗体が陽性であった酪農場における繁殖改善の取り組み 大川 洋明 (鹿児島県)	
		奨励賞	2	牛の分割胚を用いたゲノム育種価評価法の検討および実証事例 松田 浩則 (佐賀県)	
	第二会場	地区学会長賞	15	傷害サツマイモ中毒疑い事例における給与サツマイモからのイポメアロンの検出方法の検討 大鹿 有加 (鹿児島県)	
		九獣連会長賞	9	13農場の健康豚由来大腸菌の薬剤耐性遺伝子数と抗菌剤使用の関連 遠矢 良平 (宮崎県)	
		九獣連会長賞	14	豚呼吸器複合病における扁桃と鼻咽頭関連リンパ組織病変の比較検討 齋藤 江連 (宮崎県)	
		奨励賞	2	熊本県で確認された流行性出血病ウイルス6型 古庄 幸太郎 (熊本県)	
		奨励賞	4	要豚密集地域でのPRRS免疫安定化にむけた地域防疫強化への取組 瓜生 敬博 (宮崎県)	
	小動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	8	犬における喉頭蓋後傾の病態、病理組織学的検査および喉頭蓋切除術に関する考察 木村 一気 (大分県)
			地区学会長賞	32	背側固定による脊椎矯正を行った重度の先天性脊椎奇形の犬の1例 長井 新 (熊本県)
九獣連会長賞			18	膵・胆管合流異常に伴う再発性の胆嚢炎診断した猫の1例 藤本 晋輔 (熊本県)	

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
小動物獣医学会	第一会場	九獣連会長賞	16	犬の肝臓腫瘍摘出術の術後死亡および合併症に関する危険因子の検討 金野 流聖 (宮崎県)
		フレッシュャー・アワード	25	Zurich min cementless total hip systemを用いて股関節全置換術を実施した小型犬8例、猫1例の短期成績 井上 賀之 (宮崎県)
		フレッシュャー・アワード	31	脊椎原発軟骨肉腫に対し脊椎2椎体全摘出術およびポリアクシャルスクリーシステム、ピラメッシュによる脊椎再建を行った犬の1例 杉山 慶樹 (大分県)
	第二会場	地区学会長賞	3	原発性上皮小体機能亢進症の犬の10例における上皮小体超音波検査所見 篠崎 春香 (福岡県)
		地区学会長賞	18	診断・治療に苦慮したピシウム症の猫の1例 古江 正人 (福岡県)
		九獣連会長賞	19	2021-23年度に実施した犬と猫のSFTS検査のまとめ 岡林 瑞樹 (宮崎県)
		九獣連会長賞	25	尿道狭窄に併発した尿道静脈瘤に対し尿道バレーン拡張術にて治療した猫の2例 小島 貴文 (大分県)
		フレッシュャー・アワード	16	犬の上顎犬歯口腔鼻腔瘻に対し再生療法を行い治癒した4頭5歯 樋口 翔太 (大分県)
		フレッシュャー・アワード	22	全般性てんかん発作を呈した猫46例の回顧的研究 柴田 光啓 (福岡県)
	獣医公衆衛生学会	地区学会長賞	8	馬から分離された住肉胞子虫の遺伝子解析結果によるS.bertrami / S.fayeriの同定に関する考察 戸田 純子 (熊本県)
		地区学会長賞	18	長崎県におけるSFTSウイルス感染が疑われる愛玩動物の感染状況 吉川 亮 (長崎県)
		九獣連会長賞	21	Subviral particlesを抗原とした豚の日本脳炎ウイルス抗体検出用LISAの構築 井上 大輔 (長崎県)
九獣連会長賞		17	沖縄県の豚、牛におけるレプトスピラ保有実態調査 村田 徹也 (沖縄県)	
若手奨励賞		5	と畜牛の動物福祉に関する評価指標の検討 三浦 桜子 (大分県)	
若手奨励賞		1	枝肉に付着した金属異物の分析と衛生指導 亀澤 孝佑 (大分県)	

Ⅱ 収益事業

1) 会館貸し館事業

会員等が学術を目的として、会館の利用を行った。又、会館利用者の利便性を高めるため、自動販売機を設置している。

Ⅲ その他事業(相互扶助等事業)

1) 損害保険、総合生命福祉共済事業

日本獣医師会が取り扱う保険について会員へ周知を図り、希望者への取り次ぎを行った。

2) 慶弔・見舞金

本年度は会員への慶弔見舞金の給付をおこなった。

3) 畜産振興支援事業

・小倉牛枝肉共進会

北九州市は、平成元年から市内産黒毛和種牛のうち、肉質の良いものを「小倉牛」と命名しブランドの確立を図り、生産農家の育成指導と需要の拡大に努めてきた。その結果、今では「小倉牛」は高品質な牛肉として市民に広く定着している。

共進会では生産者の生産意欲及び生産技術の向上を目指して、優秀な成績を収めた生産者を表彰している。当獣医師会では、北九州市における畜産振興を奨励するため、優秀者への表彰など毎年協力を行っていたが、本年度は市内生産農家の肥育牛飼養頭数の減少に伴い開催が難しい状況にあるため、中止になった。